

<中部支部>

須田久美子運営委員 講演会

日時:2021年9月11日(土) 15:00~16:30

場所:ウェブ会議(当会のZoomシステムの使用)

参加人数:25名(うち正会員25名)

報告:青木治子

中部支部では、須田久美子運営委員をお招きして講演会を開催しました。研究者から設計者、現場監督、人材育成と土木にまつわる様々な道を切り開いてきた須田運営委員から、ご自身の働き方や考え方について講演いただくことで、会員がこの業界で働き続けるためのきっかけや励ましにつながればと企画したものです。

1. 講演会内容

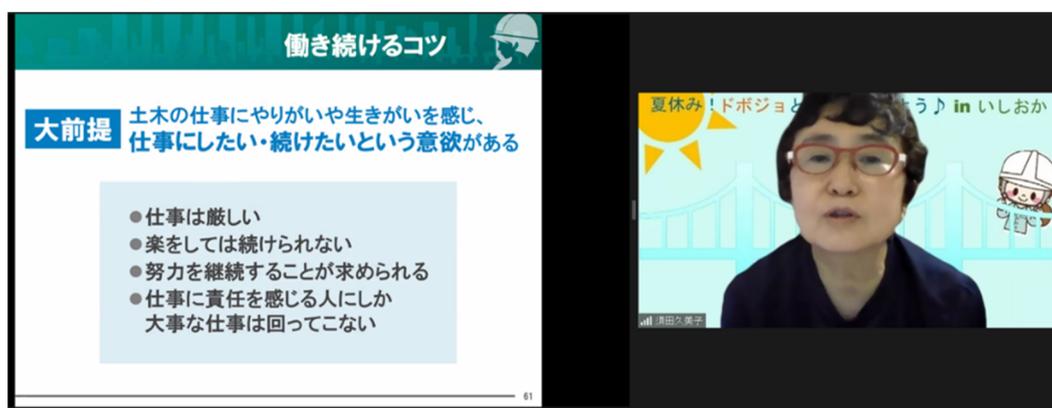
- ◆主催:中部支部
- ◆講師:須田久美子運営委員(東日本支部)

2. 内容および感想

(1) 「すべての人が働きやすい土木現場を目指して」

- ・ご自身の働き方(当会との関わりを含む)
- ・人材育成への取り組み
- ・建設産業全体への働きかけ
- ・やりたいこと

の4本の柱を中心とした、どれもとても興味深いものでした。



【講演中の須田久美子運営委員】

本講演会は、ウェブを活用したことで、中部支部の枠を超えて、他支部の会員の方の聴講も多くあり、さながら総会の関連行事では!?勘違いするほど、大盛況でした。

講演中もチャットで感想が交わされたり、講演終了後にも短い時間ながらも質疑応答が行われたりと、予定時間をオーバーするほど盛り上がり、充実した時間となりました。

(2) 参加者からの感想

参加した方からの感想についてご紹介いたします。

講演会、素晴らしかったです。特に、後半からの鹿島さんの取り組みだったり、建設業全体に向けた取り組みだったり、沢山の気づきがあり、大変勉強になりました。須田さんの講演は何回かお聞きしていて毎回素晴らしいのですが、今回は格別に素晴らしかったです!!

須田久美子さんの講演会を聴講させていただきました。たいへん有意義で、参考になるところが多々ございました。須田さんにはとてつもないご苦勞があったと思いますが、何事も楽しみながら淡々とこなしてこられたことが、お話ぶりからよく伝わってきました。パンダ世代のスーパーウーマンは、秘めた情熱をもちながら、とてもエネルギーで、しかも男性社会にうまく融合したからこそ、女性の草分けとして長きにわたり活躍してこられたことを、改めて感じた次第です。講演して下さった須田久美子さん、ならびに企画していただいた皆様に御礼申し上げます。

須田様、素晴らしいご講演をありがとうございました。土木の素晴らしさや、仕事をできる人生の楽しさを改めて強く感じました。また、先輩や仲間が存在、サポートの大切さも感じ、これからも周囲との関係を大切にしたいと思うと同時に自分の存在が誰かの励みになったら、こんなに嬉しいことはないと思いました。ですので、そのように生きていきたい!と思っています。須田さんがご講演の終わり頃にお話されていた、仕事を続ける上での大切なことについて「仕事として続ける」とありましたが今度、機会がありましたら、詳しくお話をお聞きできたら嬉しいです。講演を拝聴し、須田さんのお人柄が素晴らしく、憧れました。お忙しい中、このような貴重なご講演をありがとうございました。

この度は、お忙しい中、ご講演お引き受けいただきありがとうございます。須田さんが取り組まれていた研究内容についてのお話と、研究内容を生かした現場での対応について、とても興味深かったです。上手いかわないことを、人のせいにしていたように思います。女性だからかな、と思うことも多々あります。ですが、まだまだ、「半人前」と自覚して、精進していきます。「夢」はありますが「目標を持つ」という「夢」を達成するための“手段”を見直して頑張ります。本当にありがとうございました。

年代ごとに、目標を立てて実行してきたという意思の強さを感じました。・職場の理解や仕事外の周りの人たちの協力があってこそ仕事が続けられたと思うので、私も意思や意見を伝えること、そして伝わっているかをきちんと確認することをしていかなきゃと思いました。須田さんはさすがで、自分はちゃんと頑張りが続けられるのか少し不安になりました。パワポの作り方が上手で、その点でも参考になりました。もう少し質問タイムがとれたら、色々聞いてみたかったかなと思いました。

須田さんの講演会は1時間半があつという間でした。常に目標を持ってきた須田さんに比べ、自分は日々をこなすのに精一杯で、目標なんて意識してこなかったなあと少し反省したり。でも、目標を持つのは今からでも遅くはなく、仕事でああしたい、こうやりたいという思いを、きちんと目標として意識するだけでも違うのかなと思いました。

須田さんは、まさに私が目標としている女性技術者です。現場に行きたいという信念を持って、置かれた立場で一生懸命に仕事をすれば道は開けるんだということをお教えたことに大変感銘を受けました。私も大変なことが多々ありますが、今後も自分のために、そして若い女性技術者のロールモデルとなれるよう努力したいと思います。

今回は、素晴らしいご講演を誠にありがとうございました。肉体的にも精神的にも現代からは考えられないような厳しい環境もあったのではと思いますが、それ以上に仕事を楽しまれていたお姿がとても印象的でした。実際のお仕事は、ご自身が望んでいなかった環境でも着実に技術力を磨き経験を積み、念願の現場で今まで積み重ねてこられたものを最大限活用する…女性というだけでなく技術者として、とても夢のある働き方に尊敬の念を隠せません。それには、年代ごとに設定されてきた仕事上の目標も重要だったのではと感じました。私自身、目の前の仕事に取り組むだけに留まり、10年単位の目標を設定してこなかったのが、今後に向けて今一度考えてみたいと思いました。



【参加者集合写真】